

Cisco IP 会議用電話 8832 ファームウェアリリース 12.7(1)SR1 リリースノート

First Published: 2020-07-20

Cisco IP 会議用電話 8832 ファームウェアリリース 12.7(1)SR1 リリースノート

これらのリリースノートでは、SIP ファームウェアリリース 12.7(1)SR1 を実行している Cisco IP 会議用電話 8832 がサポートされています。

次の表に、Cisco IP 電話のサポートの互換性を示します。

Table 1: Cisco IP 電話、サポートおよびファームウェアリリースの互換性

| Cisco IP 電話 | サポートの必要条件 |
|-------------|---|
| 8832 | Cisco Unified Communications Manager 10.5(2) 以降 Cisco Unified Communications Manager タイムゾーン更新 2016d 以降 SRST 8.0 (IOS ロード 15.1 (1) T) 以降 Cisco Expressway 8.7 |
| 8832 | ユニファイド CME 12.3 (Cisco IOS XE Fuji 16.9.1 リリース) |

関連資料

関連情報を取得するには、次の各項を参照してください。

Cisco IP 電話 8800 シリーズ 資料

お使いの言語、電話機モデル、およびコール制御システムに関する参照物を参照してください。次のドキュメント URL から参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collaboration-endpoints/unified-ip-phone-8800-series/index.html>

導入ガイドは、次の URL で参照できます。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/unified-ip-phone-8800-series/products-implementation-design-guides-list.html>

Cisco Unified Communications Manager 資料

『Cisco Unified Communications Manager Documentation Guide』およびお使いの Cisco Unified Communications Manager リリースに特化したその他の文書を参照してください。次のドキュメント URL から参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/unified-communications-manager-callmanager/tsd-products-support-series-home.html>

新機能および変更された機能

本リリースには新機能または機能変更はありません。

インストール

インストール要件

ファームウェア リリースをインストールする前に、Cisco Unified Communications Manager が最新のデバイス パックを実行していることを確認する必要があります。適用可能なデバイス パックは、ファームウェアのリリース後にリリースされます。クラスタ内の Cisco Unified Communications Manager サーバにデバイス パックをインストールした後、すべてのサーバを再起動する必要があります。

**Note**

このファームウェア リリースをサポートするために必要なデバイス パックが Cisco Unified Communications Manager がない場合は、ファームウェアが正常に動作しない可能性があります。

Cisco Unified Communications Manager デバイス パックについては、https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/voice_ip_comm/cucm/compat/matrix/CMDP_BK_CCBDA741_00_cucm-device-package-compatibility-matrix.html を参照してください。

Ciscoユニファイド コミュニケーション マネージャ にファームウェア リリースをインストールする

Cisco Unified Communications Manager リリースで電話のファームウェア リリースを使用する前に、クラスタ内のすべての Cisco Unified Communications Manager サーバに最新の Cisco Unified Communications Manager ファームウェアをインストールする必要があります。

Procedure

- Step 1** 次の URL にアクセスします。
<https://software.cisco.com/download/navigator.html?mdfid=284729655&flowid=75283>
- Step 2** [IP会議用電話8832]を選択します。
- Step 3** Session Initiation Protocol (SIP) ソフトウェアを選択します。
- Step 4** [最新のリリース (Latest Releases)] フォルダで、[12.7(1)SR1] を選択します。

Step 5 ファームウェアファイルを選択し、[ダウンロード (Download)] または [カートに追加 (Add to cart)] ボタンをクリックして、プロンプトに従います。

ファームウェアのファイル名は、cmterm-8832-sip.12-7-1-0101-415.k3.cop.sgn です。

Note ファームウェア ファイルをカートに追加した場合、ファイルをダウンロードする準備ができたなら [カートのダウンロード] リンクをクリックします。

Step 6 このファイルに関する追加情報にアクセスするには、[カートのダウンロード (Download Cart)] セクションのファームウェアファイル名の横にある [+] をクリックします。[追加情報] セクションには、該当するファームウェアのインストール手順が記載された Readme ファイルへのハイパーリンクがあります。

Step 7 Readme ファイルの手順に従って、ファームウェアをインストールします。

ファームウェアの Zip ファイルのインストール

インストーラ プログラムのロードに Cisco Unified Communications Manager を使用できない場合は、次の .zip ファイルを使用してファームウェアをロードできます。

cmterm-8832.12-7-1-0101-415.zip

WLAN インターフェイスを介したファームウェアのアップグレードには、有線接続を使用したアップグレードよりも時間がかかる場合があります。ワイヤレス接続の品質と帯域幅によっては、WLAN インターフェイスを通じたアップグレード時間は、1 時間以上かかることがあります。

Procedure

Step 1 次の URL にアクセスします。

<https://software.cisco.com/download/navigator.html?mdfid=284729655&flowid=75283>

Step 2 [IP 会議用電話 8832] を選択します。

Step 3 **Session Initiation Protocol (SIP) ソフトウェア** を選択します。

Step 4 [最新のリリース (Latest Releases)] フォルダで、[12.7(1)SR1] を選択します。

Step 5 関連する zip ファイルをダウンロードします。

Step 6 ファイルを解凍します。

Step 7 解凍したファイルを TFTP サーバ上のディレクトリに手動でコピーします。ファームウェア ファイルをサーバに手動でコピーする方法については、『Cisco Unified Communications Operating System Administration Guide』を参照してください。

制限事項と制約事項

ネットワーク輻輳時の電話の動作

ネットワークパフォーマンスの低下の原因となるものは、電話の音声にも影響を及ぼすため、場合によっては、コールがドロップする可能性があります。ネットワークパフォーマンスの低下は、次のような原因が考えられます。

- 内部ポート スキャンやセキュリティ スキャンなどの管理タスク
- サービス拒否攻撃など、ネットワーク上で発生した攻撃

医療環境

この製品は、医療機器ではありません。他の装置または機器からの干渉を受けやすい、ライセンスのない周波数帯域を使用します。

SIP 電話でのオンフック転送の制限

[オンフック転送の有効化] (Cisco Unified Communications Manager) フィールドが有効になっている場合、ユーザは SIP 電話のダイレクトコール転送に関する問題を報告することがあります。ユーザがコールを転送し、すぐにオンフックになってから呼出音信号が聞こえる場合、コールは転送されずにドロップされることがあります。

コールがルーティングされていることを確認できるように、ユーザはリング信号を聞く必要があります。

リリース 11.5(1) からのファームウェアのダウングレード時の呼出音の制限

電話機がファームウェア リリース 11.5(1) からファームウェア リリース 11.0(1) にダウングレードすると、着信コールの際に電話機が鳴らない場合があります。回線の呼出音は削除されており、[設定 (Settings) > 呼出音 (Ringtone)]メニューで手動で設定する必要があります。

言語の制限

次のアジアのロケールについては、ローカライズされたキーボード英数字テキスト入力 (KATE) がサポートされていません。

- 中国語 (中国)
- 中国語 (香港)
- 中国語 (台湾)
- 日本語 (日本)
- ハングル語 (韓国)

ユーザには、代わりにデフォルトの英語 (米国) の KATE が提供されます。

たとえば、電話画面には韓国語でテキストが表示されるとしてもキーパッドの **2** キーには、**a b c 2 A B C** と表示されます。

注意

不具合の表示

Cisco Bug Search を使用して警告 (バグ) を検索できます。

既知の注意事項 (バグ) は、重大度レベルに従ってグレードが付けられており、未解決または解決済みの場合があります。

Before you begin

警告を表示するには、次の項目が必要です。

- インターネット接続
- Web ブラウザ
- Cisco.com のユーザ ID とパスワード

Procedure

-
- Step 1** 次のいずれかの操作を実行します。
- このリリースのすべての注意事項を確認するには、次の URL を使用します。
[https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=*&pf=prdNm&pfVal=284729655&rls=12.7\(1.*\),12.7\(1\)&sb=anfr&svr=3nH&bt=custV](https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=*&pf=prdNm&pfVal=284729655&rls=12.7(1.*),12.7(1)&sb=anfr&svr=3nH&bt=custV)
 - このリリースのすべての未解決の注意事項を確認するには、次の URL を使用します。
[https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=*&pf=prdNm&pfVal=284729655&rls=12.7\(1\)&sb=afir&sts=open&svr=3nH&bt=custV](https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=*&pf=prdNm&pfVal=284729655&rls=12.7(1)&sb=afir&sts=open&svr=3nH&bt=custV)
 - このリリースのすべての解決済みの注意事項を確認するには、次の URL を使用します。
[https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=*&pf=prdNm&pfVal=284729655&rls=12.7\(1.*\),12.7\(1\)&sb=fr&sts=fd&svr=3nH&bt=custV](https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=*&pf=prdNm&pfVal=284729655&rls=12.7(1.*),12.7(1)&sb=fr&sts=fd&svr=3nH&bt=custV)
- Step 2** プロンプトが表示されたら、Cisco.com ユーザ ID とパスワードを使用してログインします。
- Step 3** (Optional) 特定の問題の情報を検索するには、[検索 (Search for)] フィールドにバグ ID 番号を入力して [入力 (Enter)] を押します。
-

未解決の警告

次のリストには、Cisco IP 会議用電話 8832 ファームウェアリリース 12.7(1)SR1 で未解決になっている重大度 1、2、および 3 の不具合が含まれています。

個々の障害の詳細については、バグ検索ツールキットにアクセスし、識別子を使用して問題を検索してください。このオンライン情報にアクセスするには、Cisco.com ユーザを登録する必要があります。

不具合の状態は頻繁に変わるため、このリストはこのレポート編集時点で未解決だった不具合のスナップショットを表しています。未解決の不具合に関する最新情報については、[不具合の表示, on page 5](#)で説明されている Bug Toolkit にアクセスしてください。

- CSCvq23279: サインイン アクセスが有効になっている場合の [設定 (settings)] でのワイヤレス サインイン アクセス ポートなし
- CSCvq55980: 使用可能な Wi-Fi 無線がない場合にネットワーク名が SSID で表示される

解決済みの不具合

次のリストには、Cisco IP 会議用電話 8832 ファームウェアリリース 12.7(1)SR1 で解決された重大度 1、2、および 3 の不具合が含まれています。

個々の障害の詳細については、バグ検索ツールキットにアクセスし、識別子を使用して問題を検索してください。このオンライン情報にアクセスするには、Cisco .com ユーザを登録する必要があります。

不具合の状態は頻繁に変わるため、このリストはこのレポート編集時点で未解決だった不具合のスナップショットを表しています。未解決の不具合に関する最新情報については、[不具合の表示, on page 5](#)で説明されている Bug Toolkit にアクセスしてください。

- CSCvs75879 Cisco 88xx 電話で内線のダイヤルアウト時に遅延/速度低下が発生
- CSCvs91971 CVE-2016-9843: zlib crc32_big 関数の数値エラーの脆弱性
- CSCvs95092 Qt の複数の脆弱性
- CSCvs95116 ネットワークの停止後に 8861/8865 が Aruba AP に再接続しない
- CSCvt31520 88xx DMAN クラッシュ
- CSCvt47267 他のデバイスで保留中のコールを受けようとする 88XX が断続的にクラッシュ

Cisco Unified Communications Manager 公開キー

ソフトウェア保全性保護を強化するために、Cisco Unified Communications Manager リリース 10.0.1 以上の cop ファイルの署名には、新しい公開鍵が使用されます。これらの cop ファイル名には“k3”があります。10.0.1 より前の Cisco Unified Communications Manager に k3 cop ファイルをインストールするには、Cisco cm.version3-keys.cop.sgn の README をお読みになり、その追加の cop ファイルを、まず特定の Cisco Unified Communications Manager のバージョンにインストールする必要があるかどうかを判断してください。これらの鍵が存在していないものの必要である場合は、ソフトウェア パッケージをインストールしようすると、“「The selected file is not valid」”というエラーが表示されます。

Unified Communications Manager エンドポイント ロケール インストーラ

デフォルトでは、Cisco IP Phone は英語（米国）のロケール用に設定されます。それ以外のロケールで Cisco IP Phone を使用するには、そのロケールに特化したバージョンの Unified Communications Manager エンドポイント ロケール インストーラを、クラスタ内の各 Cisco Unified Communications

Manager サーバにインストールする必要があります。ロケールインストーラは電話機のユーザインターフェイス用の最新版の翻訳テキストおよび国別の電話トーンをシステムにインストールし、Cisco IP Phone で使用できるようにします。

特定のリリースに必要なロケールインストーラにアクセスするには、<https://software.cisco.com/download/navigator.html?mdfid=286037605&flowid=46245> にアクセスし、お使いの電話機モデルに移動して、Unified Communications Manager エンドポイントロケールインストーラのリンクを選択します。

詳細については、特定の Cisco Unified Communications Manager リリースのマニュアルを参照してください。



Note 最新のロケールインストーラがすぐに利用できるとは限らないため、Web サイトの更新を継続的に確認してください。

Cisco Unified Communications Manager で Cisco IP 電話ドキュメンテーション更新...

Cisco Unified Communications Manager セルフケアポータル(リリース 10.0 以降)およびユーザオプション Web ページ(リリース 9.1 以降)は、PDF 形式の IP 電話のユーザガイドへのリンクを提供します。これらのユーザガイドは Cisco Unified Communications Manager に保存され、Cisco Unified Communications Manager リリースがお客様に対して最初に利用可能になった時点で最新の状態になります。

Cisco Unified Communications Manager リリース後、ユーザガイドの後続の更新は、Cisco Web サイトにのみ表示されます。電話ファームウェアのリリースノートには、該当するドキュメントの URL が含まれています。Web ページで、更新されたドキュメントのドキュメントリンクの横には“更新済”と表示されます。



Note Cisco Unified Communications Manager デバイスパッケージおよびユニファイドコミュニケーションマネージャエンドポイントロケールインストーラは、Cisco Unified Communications Manager の英語のユーザガイドを更新しません。

ユーザは、Cisco の Web サイトで更新されたユーザガイドを確認し、PDF ファイルをダウンロードする必要があります。ユーザは、会社の web サイトでユーザがファイルを使用できるようにすることもできます。



Tip 会社に導入されている電話機モデルの web ページをブックマークして、それらの Url をユーザに送信することもできます。

Cisco IP 電話ファームウェアのサポート ポリシー

電話機のサポート ポリシーについては、<https://cisco.com/go/phonefirmwaresupport> を参照してください。

THE SPECIFICATIONS AND INFORMATION REGARDING THE PRODUCTS IN THIS MANUAL ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE. ALL STATEMENTS, INFORMATION, AND RECOMMENDATIONS IN THIS MANUAL ARE BELIEVED TO BE ACCURATE BUT ARE PRESENTED WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED. USERS MUST TAKE FULL RESPONSIBILITY FOR THEIR APPLICATION OF ANY PRODUCTS.

THE SOFTWARE LICENSE AND LIMITED WARRANTY FOR THE ACCOMPANYING PRODUCT ARE SET FORTH IN THE INFORMATION PACKET THAT SHIPPED WITH THE PRODUCT AND ARE INCORPORATED HEREIN BY THIS REFERENCE. IF YOU ARE UNABLE TO LOCATE THE SOFTWARE LICENSE OR LIMITED WARRANTY, CONTACT YOUR CISCO REPRESENTATIVE FOR A COPY.

The following information is for FCC compliance of Class A devices: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio-frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference, in which case users will be required to correct the interference at their own expense.

The following information is for FCC compliance of Class B devices: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If the equipment causes interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, users are encouraged to try to correct the interference by using one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Modifications to this product not authorized by Cisco could void the FCC approval and negate your authority to operate the product.

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

NOTWITHSTANDING ANY OTHER WARRANTY HEREIN, ALL DOCUMENT FILES AND SOFTWARE OF THESE SUPPLIERS ARE PROVIDED "AS IS" WITH ALL FAULTS. CISCO AND THE ABOVE-NAMED SUPPLIERS DISCLAIM ALL WARRANTIES, EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THOSE OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NON-INFRINGEMENT OR ARISING FROM A COURSE OF DEALING, USAGE, OR TRADE PRACTICE.

IN NO EVENT SHALL CISCO OR ITS SUPPLIERS BE LIABLE FOR ANY INDIRECT, SPECIAL, CONSEQUENTIAL, OR INCIDENTAL DAMAGES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, LOST PROFITS OR LOSS OR DAMAGE TO DATA ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THIS MANUAL, EVEN IF CISCO OR ITS SUPPLIERS HAVE BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

Any Internet Protocol (IP) addresses and phone numbers used in this document are not intended to be actual addresses and phone numbers. Any examples, command display output, network topology diagrams, and other figures included in the document are shown for illustrative purposes only. Any use of actual IP addresses or phone numbers in illustrative content is unintentional and coincidental.

All printed copies and duplicate soft copies of this document are considered uncontrolled. See the current online version for the latest version.

Cisco has more than 200 offices worldwide. Addresses and phone numbers are listed on the Cisco website at www.cisco.com/go/offices.

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/trademarks.html>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1721R)

© 2021 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.